



横浜市立城郷小学校  
明治33年6月創立

# 学校だより

めざす子ども像

令和3年10月29日

11月号

ともに学び、よりよい生き方を見つけ出す しろさとっ子



◆学校だよりはホームページにも掲載されています。右のQRコードからもご覧になれます◆

## 自分の力を出すとき

校長 三瓶 淳

天気予報が日ごとに変わり、期待と不安の中、運動会当日を迎えました。昨年同様、中・低・高学年の順に子どもたちと保護者を完全に入れ替える三部制をとりました。子どもたちはお家の方を見かけると手を振ったり、照れたり、その光景を見ただけでもほっこりしました。どの学年も演技は今までの中で最高の出来栄でした。本番に強い子どもたちです。また徒競走や高学年選抜リレーでは、多少の失敗があっても「ゴールまで走り切る」粘り強さも見せてくれました。感動の一言です。そして、制約のある中でも頑張った応援団や委員会として運営を補助した高学年の力も忘れられません。下校する子どもたちは、**自分の力**を出し切った素敵な表情であふれかえっていました。保護者の皆様方のスムーズな入れ替えとアンケートへのご協力に感謝申し上げます。

ところで、運動会前のある日の昼休み、校長室に2年女児が私を訪ねてきました。「あのね、5年生の人が・・・」要約すると、下校時に転んでしまい足を怪我した1年男児に、5年男児が声をかけ、おんぶし、お家まで送り届けたという内容でした。その光景を見ていた2年女児の保護者が、『立派な事だから校長先生に伝えて。』となったようです。実は『登下校の歩き方が出来ていない。』と通行人の方から立って続けに学校へ連絡が入り、教職員で対策を練っていたところでしたので、そこに飛び込んできた明るいニュースに大変元気をもらいました。そしてその時に思い出したのは、私が実家の近所を歩いていた時、見ず知らずの私へ地元小学生の兄妹や中学生のグループから「こんにちわ！」と声をかけられた事や鹿児島に旅行した時には横断歩道で待っている小学生のために車を止めたら、ぺこりとお辞儀され、小走りで渡った後に「ありがとうございました。」と声をかけられたりした事です。どちらも素敵な言動ですね。私たちが日々教えて、伝えたりしている事は、教室内外や学校内、家庭内で出来ているからよしとするものではなく、地域や社会に出たとき、その覚えた事や出来た事をどれだけ**自分の力**(判断)で出せるかが大切な事だと感じています。本校の子どもたちはとても素直で、優しい子どもたちばかりです。具体的に伝える事でたくさんの事ができるようになります。一人でも正しい事やより善い事が、**自分の力**で出来る人になって欲しいと願っています。

### 令和3年度 城郷小学校「学校運営協議会」設置のお知らせ

学校教育目標に基づいた教育活動を学校と地域が連携・協働し、一体となって子どもたちを育てていく組織として「学校運営協議会」を10月1日付で設置いたしました。次にあげる委員の皆様から様々な視点でご意見をいただき、学校を運営していきます。 <敬称略>

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| (会長) 古川 典明【第40代PTA会長】  | 石川 綾乃【第36代PTA会長】 |
| (副会長) 阿藤 孝文【鳥山町自治会長】   | 八木下孝司【青少年指導員】    |
| (副会長) 三田 敏幸【岸根町内会長】    | 片岡里奈子【主任児童委員】    |
| (副会長) 横溝 一則【第34代PTA会長】 | 阿久津正夫【元小学校長】     |
| 高橋 稔【新横浜自治会長】          | 佐久間 大【城郷中学校長】    |
| 石井 義政【アデニウム新横浜自治会長】    | (書記) 李 明潞【PTA会長】 |
| 伊藤 武夫【城郷いちょうの会 会長】     | 三瓶 淳【設置校長】       |